

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 小中学校人事課
 担当名: 総務 人事・学事・働き方改革
 内線: 6935 (単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業			
B40	市町村立小中学校外部人材配置事業	一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	外部人材配置費			
事業期間	昭和49年度～	根拠法令	労働安全衛生法		針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4	
				分野施策	0501 確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-4, 4-5		
1 事業概要	円滑な学校運営を行うため、市町村立小中学校に外部人材を配置する。		5 事業説明						
(1) 市町村立小中学校外部人材配置事業	△2,165千円 市町村からの補助申請額が見込みを下回ったことによる減		(1) 事業内容		ア 市町村立小中学校外部人材配置事業 170,801千円 市町村立小中学校に外部人材を配置する。				
2 事業主体及び負担区分	産休代替教職員連絡引継 (県10/10) 教員業務支援員 (スクール・サポート・スタッフ) ・教育支援体制整備事業費補助金 (国1/3・県2/3)		(2) 事業計画		ア 産休育休代替連絡引継費 140人 代替者と本務者の連絡引継を行うことで、円滑な授業の展開に資する。 イ スクール・サポート・スタッフ 教員の本来担うべき業務に専念できるよう、事務負担の軽減を図る。 ・働き方改革のための配置分 417校				
3 地方財政措置の状況	教員業務支援員 (スクール・サポート・スタッフ) 県負担分に対し地方財政措置		(3) 事業効果		教員業務支援員の配置・活用により教員が子供と向き合う時間が十分に確保され、かつ学校における働き方改革が実現される。また、教員が教材研究や指導技術向上のために時間を十分に充てることのできる環境が整い、子供たちの安心・安全の確保と学びの保証が実現され、全ての子供が公平で質の高い教育を修了できる。				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1.2人=11,400千円		(4) 補正予算の概要		市町村からの補助申請額が見込みを下回ったことによる減				
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△2,165	△724					△1,441	168,636	
現計額	170,801	56,565					114,236		

事業内訳書

事業名	市町村立小中学校外部人材配置事業		
単位事業名	市町村立小中学校外部人材配置事業	予算額	△ 2,165千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	△2,165	—	教員業務支援員配置事業への補助金の減 1町分
合計	△2,165	—	